

第19回 しるみるぼる

Silu-Milu-Bar

しるみるぼる とは？

さまざまな分野で活躍してる方をゲストにお迎えし、お話を聴き、フリートークなどで気軽に交流をはかる場です。講師はリレー形式で決定します。

8月20日(土) 14:00~15:30

場所 アルヴェ3階 市民交流サロン



興味のある方はどなたでも、ご参加いただけます♪(無料)



交流広場岩見三内サロン代表 **石塚 武和**(いしづか たけかず) 氏 から話を聴く!!

秋田市岩見三内出身で仙台市在住の66歳。2016年に父が亡くなって実家が空き家となり、42年間のサラリーマン生活を終えた翌年の2018年5月から交流広場岩見三内サロン活動を夫婦で開始。今年5年目のサロン活動を展開中。

「つながりが生み出す豊かさ

～実家と自宅の二拠点生活と空き家活用で交流の輪を広げたい～



ゲスト 石塚 武和(いしづか たけかず) 氏



仙台市泉区の「いずみ朝市」販売の様子



「音楽イベント」での Mu~むう~コンサートの様子

交流広場岩見三内サロンを始めたきっかけは何ですか？

両親が残した土地と建物を活用して、自然の豊かな岩見三内の「里山の魅力」を通じて「岩見三内」と「仙台」のメリットを生かせる交流活動にチャレンジ。「地域の交流拠点」と「里山のオアシス」の交流広場をめざし、里山の魅力と再発見、つながりを生かした交流活動、「いずみ朝市」の出店で泉区の街づくりの参画など、二拠点生活と空き家活用の利点を活かした夫婦のできる交流活動を考えました。

交流広場岩見三内サロンの活動を教えてください！

4月から11月の8か月間、実家の岩見三内と自宅の仙台での二拠点での交流活動です。毎月、第1・第3の金曜から月曜の帰省に合わせて、実家を憩い・交流の場として開放すること、音楽会や里山体験、展示ギャラリー等の憩い・交流の企画イベント活動が柱。さらに、仙台市泉区の「いずみ朝市」で、地元から購入した岩見三内産の山菜等を月1回販売する活動や、フードバンクの支援活動等を行っています。

石塚さんからメッセージ

5年間に多くの皆さんにサロンを利用していただき、自然豊かな岩見三内の魅力を感じてもらえるようになり、人のつながりの輪が広がってきました。小さな「人と心」のつながりで誰もが豊かさを求めて幸せになれるように交流の輪と優しい社会づくりに貢献できればと願っています。

- 定員 先着20名
 - お問合せ、お申込み 市民交流サロン
- ☎ 018-887-5312(受付時間 9:00~19:00)

サロン ホームページ



サロン フェイスブック



第20回 しるみるぼる は 10月下旬頃に開催予定です♪

※ 新型コロナウイルス感染症対策により内容が変更になる場合があります。
※ お越しの際は、公共交通機関をご利用いただくか、お車で来られる方は、近隣の有料駐車場をご利用ください。